芽室町第３期国民健康保険データヘルス計画（案）について　～第２期計画との違い～

資料１４－１

Ⅰ データヘルス計画の標準化

計画の様式の標準化

・計画策定の効率化

・他保険者との比較が容易

・北海道全体を俯瞰できる

共通の評価指標の設定

・統一基準に基づく客観的な評価が可能

・効果的な保健事業の抽出が可能

保健事業の方法・体制の整備

・保健事業実施率の向上

Ⅱ 記載方法の変更について

〇目的・目標ごとに保健事業を整理して記載

〇高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について項目を立てて記載

Ⅲ 重点課題について

課題①

特定健診未受診者が多く、生活習慣病の早期発見及び重症化予防に繋がらない

・効果的な受診勧奨方法の再考

・受診しやすい環境の再考

課題②

高血圧、脂質異常症、糖尿病が重症化し、疾患に繋がっている

・年齢や重症度に応じて指導の優先順位を定め、適正な受診や生活習慣の改善を促す。

データヘルス計画の全体像の整理

健康課題を解決することで達成したい姿
芽室町民が生活習慣病を重症化することなく、元気にいきいきと自立して暮らせる

▲

医療費適正化	◀	健康寿命の延伸・健康格差の縮小

▲

目標	第3期計画における取組み
・後期高齢者基本健診受診率（向上） ・特定健診（65～74歳）受診率（向上）	**◀高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施**

▲

生活習慣病・メタボ該当者の減少

目標	第3期計画における取組み
【中長期目標】 ・新規脳血管疾患/新規虚血性心疾患/新規人工透析導入者の患者数/患者数割合（抑制） 【短期目標】 ・特定健診受診者のうち、HbA1c8.0%以上/6.5%以上の割合の減少 ・特定健診受診者のうち、Ⅱ度高血圧（拡張期160・収縮期100）以上の割合の減少 ・特定健診受診者のうち、LDLコレステロール180mg/dl以上の割合の減少 【短期目標】 ・糖尿病/高血圧症/脂質異常症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率（増加）	**◀重症化予防（がん以外）** ・生活習慣病予防事業（重症化予防保健栄養指導）

▲

生活習慣病予備群該当者の減少

目標	第3期計画における取組み
【短期目標】 ・メタボ該当者/予備群割合の減少 ・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率（増加） ・特定保健指導実施率の向上	**◀生活習慣病発症予防・保健指導** ・特定保健指導事業 ・国保生活習慣病予防事業（39歳以下の生活習慣病予防保健栄養指導） ・成人健康教育相談事業（健診事後指導）

▲　　▲

不健康な生活習慣の該当者の減少　　健康状態の早期把握

▲

目標	第3期計画における取組み
・特定健診受診率の向上	**◀早期発見・特定健診** ・特定健診、特定健診未受診者対策 ・児童・生徒生活習慣病予防事業

▲

健康に暮らすための社会環境・体制整備

医療費適正化に資する取組み

目標	第3期計画における取組み
適正受診・適正服薬により1人当たりの医療費を抑制 ・総医療費に占める脳血管疾患入院医療費の割合減少 ・総医療費に占める虚血性心疾患の入院医療費の割合減少 ・総医療費に占める慢性腎不全（透析あり）の医療費の割合減少	**◀医療費適正化** ・ジェネリック医薬品促進通知事業 ・重複・多量服薬情報通知事業